

## 初回面談(ヒアリングシート作成)の際にご準備いただくとよい物

### 1. 収入について

年収で把握します。準備いただくものは、最新の『源泉徴収票』あるいは所得税の『確定申告書の控え』など  
 年収のわかるもの。会社員の方は最近の給与明細書もお持ち頂けると収入の内訳がわかり将来の収入の推移のお話しがしやすくなります。

### 2. 退職金や年金について

現時点での会社の退職金制度、企業年金制度についてわかる範囲で調べてきていただくと、退職後のキャッシュフローが見通しやすくなります。  
 また年金定期便や個人年金、企業年金の資料により正確な老後の収入が把握できます。

### 3. 加入している生命保険

『保険証券(設計書)』(コピー可)、毎年保険会社から送られてくる『保険内容のお知らせ』など、保障の内容と保険料がわかるもの。  
 勤め先の団体保険に入っていらっしゃる場合は、パンフレットなどお持ちください。ご家庭ごと違うに必要な保障額を満たしているかなどを確認し適正な保険プランに見直しをすることが出来ます。

### 4. 購入不動産の概要書や住宅ローン返済予定表

現在購入検討されている不動産の資料をお持ちください。  
 検討物件の購入がライフプラン上問題が無いかを分析いたします。  
 住宅ローンの見直しにより、家計の収支を改善します。

### 5. 支出の内訳

特別に家計簿をおつけになっていない場合でも、食費と日用品費、光熱費通信費、家族の小遣いやその他、毎月生活費のおおよその合計、保育料やお稽古代などのお子様にかかる費用、自動車関連費、レジャーにかかるお金など把握してきていただくとシートの作成がスムーズに進みます。

### 5. その他

- ・現時点の金融資産の合計。また、毎月している積立の額やおおよその毎年の貯蓄実績
- ・ローン借入れ状況(住宅ローン、自動車ローン、ほか)
- ・お子様の教育プラン、自動車の買い替えプランなど
- ・ご両親からの援助(住宅取得資金贈与)の有無など

お持ちいただく資料チェック表

持参資料	お客様	FP
・源泉徴収票、給料明細 ・確定申告書控え		
・家計簿 または 毎月の生活費明細※ (※別紙 月額収支分析表)		
・生命保険証券コピー ・または 契約内容のお知らせ		
・住宅購入物件の概要書 ・ローンの返済予定表、ローン契約書		
・年金定期便、財形貯蓄の資料 ・個人年金、確定拠出年金等の資料		
・投資信託取引残高報告書 ・投資信託運用レポート等		

※持参資料は全てコピーでご用意ください。

あおばファイナンシャルプランナーズ